

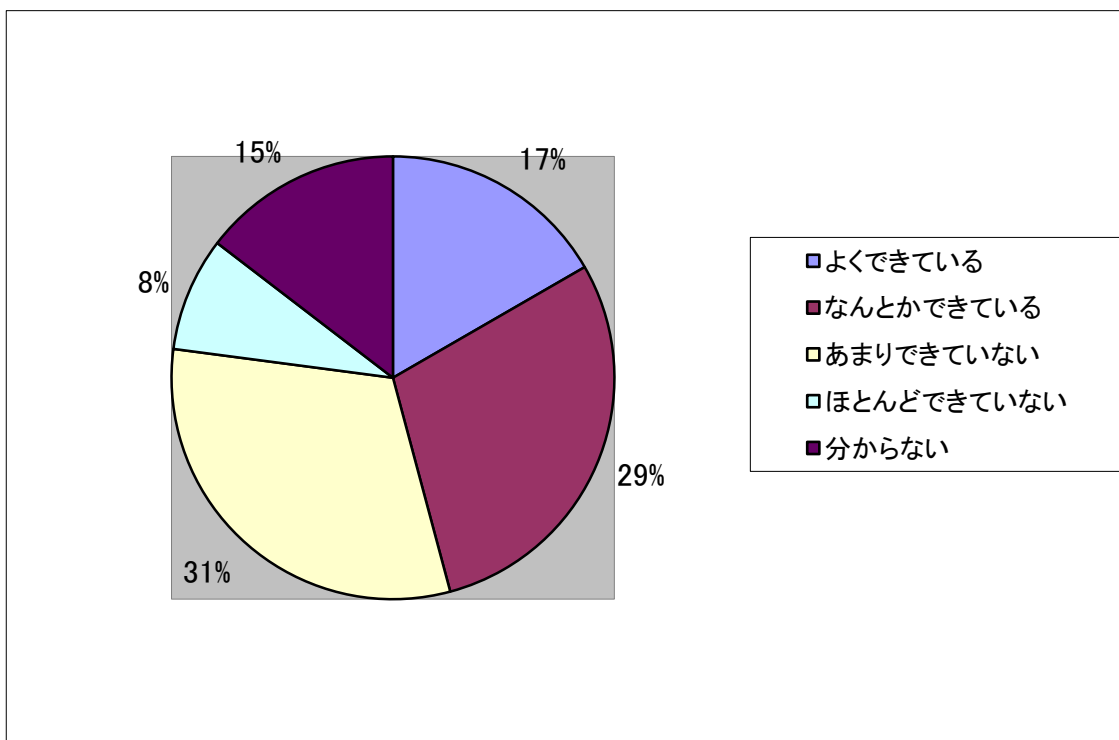
【スタッフ個別評価】

6. 連携・協働

今回の自己評価の状況

	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	分からない
① その他のサービス期間(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか？	2	3	5	1	1
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	2	4	3	1	2
③ 地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか？	3	5	1	1	2
④ 登録者以外の高齢者や子供等の地域住民が事業所を訪れていますか？	1	2	6	1	2
	8	14	15	4	7

6. 連携・協働



【できている点】

- ・サービス機関との会議
- ・盆踊り、運動会、訓練等への参加

【できていない点】

- ・登録者以外の地域の方の来所は少ない。

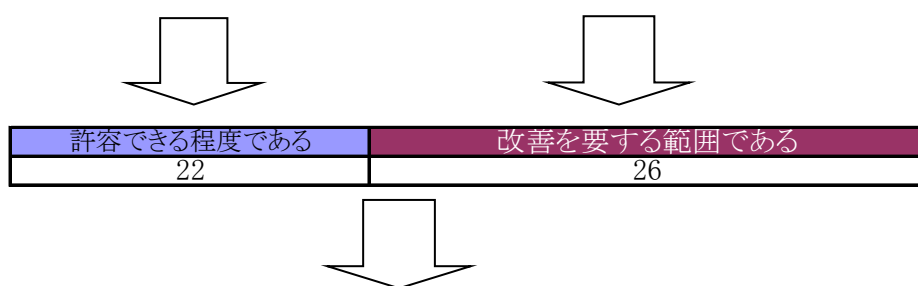
【なぜ？ どうして？ できていないのか？ (その理由)】

- ・来所がしにくいという事があるのではないかな？
- ・介護施設への理解度が不足している。
- ・催し(バザー等)以外では、来訪する理由がないから。
- ・イベント等の企画を増やせば、来訪者は増えるかもしれませんが、スタッフが不足。
- ・急な来訪者があっても、対応するスタッフがいません。

## 【事業所評価】

### 6. 連携・協働

	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	分からない
① その他のサービス期間(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか？	2	3	5	1	1
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	2	4	3	1	2
③ 地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか？	3	5	1	1	2
④ 登録者以外の高齢者や子供等の地域住民が事業所を訪れていますか？	1	2	6	1	2
	8	14	15	4	7



### 【評価内容のまとめ】

現状においては、事業所単独における介護サービス上の問題はないが、【医療・地域社会】との連携(関わり合い)という分野においては必ずしも十分な活動(連携)は、全般的にできていません。課題として以下の項目が抽出されています。

- ① 日常業務が主体になり、事業所外まで対応ができない。
- ② 送迎、訪問が多岐になり、関わり合いを持つ時間がない。
- ③ 専任者を設けないと、今以上の実現は困難です。
- ④ 兼務従事者では、対応不可です。
- ⑤ 現場に1人、2人しかいない事が多いためスタッフ数を増員しないと無理です。

